

議決事項

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
<p>報告第23号 平成28年度垂水市立学校評議員の委嘱について</p> <p>垂水市教育委員会委員長の選挙について</p> <p>垂水市教育委員会委員長職務代理者の指定について</p>	<p>平成28年度垂水市立学校評議員の補充委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	<p>野村委員当選 (再選)</p> <p>田原委員指定 (再指定)</p>

平成28年度第7回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出席者	
<p>平成28年10月7日（金）</p> <p>午後1時00分</p> <p>↓</p> <p>午後1時46分</p> <p>第2研修室</p>	<p>教育委員長 野村 繼 治</p> <p>教育委員 田原 正 人</p> <p>教育委員 中谷 いつみ</p> <p>教育委員 葛 迫 幸 平</p> <p>教 育 長 長 濱 重 光</p>	<p>教育総務課長 池 松 烈</p> <p>学校教育課長 下 江 嘉 誉</p> <p>社会教育課長 野 嶋 正 人</p>

会 議 要 旨

1 開 会

定刻、定足数に達しており、平成28年度第7回教育委員会定例会を開会した。
委員長の選挙及び委員長職務代理者の指定については非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会一致で議決された。

2 平成28年度第6回定例会会議録の承認

承認

3 議 事

報告第23号 平成28年度垂水市立学校評議員の委嘱について

4 垂水市教育委員会委員長の選挙について

野村委員当選（再選）

5 垂水市教育委員会委員長職務代理者の指定について

田原委員指定（再指定）

6 その他

7 委員並びに教育長及び課長報告

8 閉 会

議事内容等

3 議 事	報告第 23 号
学校教育課長	平成 28 年度垂水市立学校評議員の委嘱について 平成 28 年度垂水市立学校評議員の補充委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告した。 (質疑なし)
4 垂水市教育委員会委員長の選挙について	(非公開)
5 垂水市教育委員会委員長職務代理者の指定について	(非公開)
6 その他 教育総務課長	台風 16 号による被害について 台風16号による学校施設の被害状況について説明
社会教育課長	台風16号による社会教育課関係施設被害状況について説明
委員長	被害の総額はどのくらいか。
教育総務課長	次会の定例会で、補正予算（第 6 号）案についての市長への意見申出について報告する。
葛迫委員	牛根地区の被害はどうか。
教育総務課長	資料により説明。
教育長	牛根小学校は、校舎から体育館への渡り廊下の山手側から土砂流出があり、地区の保護者、出身の高校生が土日に土砂除去の作業をしてくださった。
7 委員並びに教育長及び課長報告	委員報告
委員長	教育委員の報告に入る。

委員長	<p>1. 「協和小学校運動会について」</p> <p>9月25日協和小学校運動会に参加した。校区と合同実施の運動会として2年目になった。台風16号の被害が大きくて、開催が危ぶまれたが、「地域の皆様の毎日辛い気持ちで台風の復旧作業をしているこんな時こそ、皆が集まって元気をとりもどそうとではないか。」また、「子供達の元気をもらって、暗い気持ちを吹き飛ばそうではないか。」という声が大きく起こり、例年と違う雰囲気の中、一致団結した盛り上がりがあった。</p> <p>今までにない、思いやりと助け合いの気持ちに満ちた素晴らしい運動会になった。</p>
田原委員	<p>1. 「台風16号被害について」</p> <p>9月20日未明の台風16号の暴風雨はすさまじく、水之上地区は大きな被害を受けた。</p> <p>21日、地区内を軽トラで見て回った。本城川上流で堤防が決壊し、濁流が周辺集落や田んぼに流れ込み、新光寺、井川、上馬込などの集落は水浸しになり、床上浸水、床下浸水の家屋が多く、家具や電化製品、自家用車やトラクターなどの農機具などが使い物にならなくなり、ビニールハウスはめっちゃめっちゃに壊れていた。あと半月で収穫の田んぼは、田んぼがあったことも分からなくなっているようなものから、土砂や流木に覆われているもの、泥水に浸かって黒ずんでしまったものなど、大変な被害だった。</p> <p>21日の夜、臨時の役員会を開いて、被害の状況把握と運動会をどうするかを話し合った。新光寺、井川、上馬込の被害が大きく、この状況では、運動会は中止にした方がいいという意見が多く、地区参加の種目はやめて、小学校の種目だけでやってもらうということになった。</p> <p>22日、市役所に新光寺、井川、上馬込の支援をお願いした。23日、社会福祉協議会から、明日24日から3集落にボランティアが入る旨の連絡があった。自分でも井川や上之宮の親戚宅に4日くらい手伝いに行ったが、大変な重労働であり、ボランティアの方々の手伝いは本当にありがたいと強く思った。</p> <p>反省として、このような災害時に活用できる公民館と集落の振興会長との連絡網をつくり、連携を密にしないといけないということに気付いた。</p>
中谷委員	<p>1. 「協和小学校、水之上小学校の大運動会について」</p> <p>9月25日協和小学校、水之上小学校の大運動会に行った。いずれも競技に出していただいた。</p> <p>はじめてのゲームでも、誰でも楽しく参加できるように工夫がなされ、皆さんと力を合わせてやりとげる事ができ、とても楽しかった。児童もてきぱきと動き、よく頑張っていた。とてもいい運動会だった。</p> <p>2 「小学生の児童を持った母親二人について」</p> <p>小学生のお子さんを持った母親二人から相談を受けたが、いずれも対応が難しい内容であり、福祉や警察とも連携し、対応した。</p> <p>どの親も、かわいい子供を育てようと一生懸命働き、一生懸命に子育てをするのですが、親が行き詰まった時に相談に来られるが、私ひとりでは対応がうまくできずに申し訳なく思っている。相談内容は、福祉に伝える</p>

<p>葛迫委員</p>	<p>事はきちんとつなぎたいと思う。</p> <p>1. 「新城小学校、柗原小学校、両校区大運動会について」 9月25日新城小学校、柗原小学校、両校区大運動会に参加した。台風16号による災害において、市内の校区の運動会が開催されなかった地区があった中で、新城、柗原地区の運動会は同時開催された。鹿屋に向かう国道沿いのこの地区は、牛根、水之上地区に比べ被害の復興が早く、好天にも恵まれ、校区の運動会が開催できたことに安堵しているようであった。 新城小学校、新城校区運動会については、校区内にある城山学園の子供達と1年生から4年生の児童との二人でボール運びする「力をあわせて」の競技に会場が盛り上がった。地区の特色を生かした運動会になっていた。 柗原小学校、柗原校区運動会についても、やはり校区民と全校児童の競技に目が行った。「大綱引き」は、地区を分けての綱引きに大いに盛り上がった。また、昼食前の全校児童による「ソーラン節」は、練習の成果が見事に出て、華やかであった。先生達の努力が報われたと感じた。</p>
<p>教育長</p>	<p>1. 「台風災害について」 磯脇橋が決壊し、垂水中央中のスクールバスをどう確保するかが課題だったが、教育委員会の職員が迅速な対応をしてくれ、2日間の休校で済んだのは大きかった。昨年は深港川の災害で通学できなくなり、船で児童生徒を輸送したが、今年は流木が多くて、それを諦め、線路跡を通して、スクールバスを利用することができた。 ボランティアの関係も、市長部局から学校職員への応援依頼もあり、先生達も参加してくれた。10月2日までのボランティアの参加は1,116名の参加があったと聞いている。学校職員、教育委員会職員、市職員の多くのボランティアが継続していることを報告する。</p>
<p>教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長</p>	<p>9月16日から10月7日までの主な行事等について報告。 併せて、11月17日までの予定についてお知らせした。</p>
<p>6 閉 会</p>	